

中舍寛樹教授 業績一覧

●著書

- 01 アメリカでの製造物責任訴訟における企業の対応について（単著、大正海上火災保険㈱）
一九八五年一〇月
- 02 物権法〔現代社会と民法Ⅱ〕（共著：本城武雄、月岡利男、中舍寛樹、他八名）（嵯峨野書院）
一九八七年四月
- 03 物権法要説（共著：三和一博、平井一雄、中舍寛樹、他七名）（青林書院）
一九八九年二月
- 04 自治体私法（共著：伊藤高義（はしがき）、中舍寛樹）（学陽書房）
一九九〇年七月
- 05 新・判例コンメンタール民法4担保物権（共著：新垣進、内山尚三、椿寿夫、中舍寛樹、他七名）
一九九一年二月
- 06 スリーステップ民法ゼミナール（共著：青野博之、上原由起夫、中舍寛樹、他五七名）（一粒社）
一九九二年五月
- 07 新・民法学Ⅰ総則（共著：副田隆重、中舍寛樹、山崎敏彦）（一粒社）
一九九二年七月
- 08 注解不動産法Ⅰ不動産売買（共著：平井一雄、三林宏、中舍寛樹、他四一名）（青林書院）
一九九三年二月
- 09 *執筆担当：詐害行為取消権
民法演習Ⅱ債権（共著：平井一雄、中舍寛樹、岸上晴志、辻伸行、執行秀幸）（三嶺書房）
一九九三年三月
- 10 裁判にみる時効・除斥・出訴期間事例集（共著：伊藤進、平野裕之、中舍寛樹、他二七名）
一九九四年二月
- 11 新・民法学Ⅰ総則（第二版）（共著：副田隆重、中舍寛樹、山崎敏彦）（一粒社）
一九九八年六月
- 12 民法トライアル教室（共著：磯村保、鎌田薫、河上正二、中舍寛樹）（有斐閣）
一九九九年二月
- 13 新・民法学Ⅰ総則〔第二版補訂版〕（共著：副田隆重、中舍寛樹、山崎敏彦）（一粒社）
二〇〇〇年五月

- 14 解説 条文にない民法（共編著・椿寿夫、中舎寛樹）（日本評論社）
二〇〇二年三月
- 15 新・民法学1総則（共著・副田隆重、中舎寛樹、山崎敏彦）（成文堂）（出版社変更）
二〇〇三年四月
- 16 裁判にみる時効・除斥・出訴期間事例集追録（共著）（第一法規出版）
二〇〇四年四月
- 17 解説 条文にない民法（新版）（共編著・椿寿夫、中舎寛樹）（日本評論社）
二〇〇四年九月
- 18 解説 類推適用からみる民法（共編著・椿寿夫、中舎寛樹）（日本評論社）
二〇〇五年六月
- 19 新・民法学1総則（第二版）（共著・副田隆重、山崎俊彦、中舎寛樹）（成文堂）
二〇〇六年四月
- 20 解説 条文にない民法（第三版）（共編著・椿寿夫、中舎寛樹）（日本評論社）
二〇〇六年五月
- 21 新・民法学1総則（第三版）（共著・副田隆重、山崎俊彦、中舎寛樹）（成文堂）
二〇〇八年四月
- 22 論点体系 判例民法8 不法行為Ⅱ（共著、能見善久・加藤新太郎編）（第一法規）
二〇〇九年一月
- *執筆担当…七二四条
- 23 新・民法学1総則〔第三版補訂〕（共著・副田隆重、山崎俊彦、中舎寛樹）（成文堂）
二〇一〇年三月
- 24 民法総則（単著）（日本評論社）
二〇一〇年九月
- 25 解説新・条文にない民法（共編著・椿寿夫、中舎寛樹）（日本評論社）
二〇一〇年二月
- 26 多角的法律関係の研究（共編著）（日本評論社）
二〇一二年三月
- 27 論点体系 判例民法8 不法行為Ⅱ（第二版）（共著、能見善久・加藤新太郎編）（第一法規）
二〇一三年二月
- *執筆担当…七二四条
- 学術論文
- 01 虚偽表示における当事者の目的（一）、（二・完）
一九七九年二月
- 名大法政論集八二号七八～一三三頁、八三号三九七～四七四頁
一九八〇年三月

- | | | |
|----|--|----------|
| 02 | 石川県環境管理計画
人間環境問題研究会編『環境法の体系的研究』七〇～七九頁 | 一九八〇年三月 |
| 03 | 代理人の権限濫用行為と民法九三条の役割
名大法政論集九〇号五二～一〇〇頁 | 一九八二年一月 |
| 04 | 自然保護に関する連邦および州の規制
人間環境問題研究会編『各国の環境法』（第一法規出版）二二三～二三四頁 | 一九八二年九月 |
| 05 | 預金者の認定と銀行の免責
名大法政論集九七号七七～一一三頁 | 一九八三年八月 |
| 06 | 伊方原子力発電所の立地
環境法研究一六号二八～三五頁 | 一九八三年一月 |
| 07 | 環状2号線道路事業における環境アセスメントの問題点
環境と創造二号五〇～五七頁 | 一九八三年二月 |
| 08 | 虚偽表示における当事者の目的——意思表示における意思の実際の内容
私法四六号二〇九～二二三頁 | 一九八四年九月 |
| 09 | 四日市における硫黄酸化物(SO _x)の総量規制
三重大学法経論叢二卷二号七九～一〇二頁 | 一九八五年三月 |
| 10 | 表見的債権者と弁済
星野英一編集代表『民法講座4債権総論』（有斐閣）三〇五～三三六頁 | 一九八五年一〇月 |
| 11 | 三重県の環境管理計画
人間環境問題研究会編『環境管理に関する政策的諸問題の研究1』八六～一一六頁 | 一九八六年三月 |

- 12 いわゆる「名義貸し」の法律関係 一九八六年八月
- 13 北沢正啓先生還暦記念『現代株式会社法の課題』（有斐閣）三八三～四〇二頁
 ペーター・ランダウ・ヘーゲルの契約法の基礎 一九八六年十一月
- 14 三重大学法経論叢四卷一号一四一～一六三頁
 割賦購入あっせんにおける名義貸し 一九八七年四月
- 15 ジュリスト八八二号一〇八～一一三頁
 Institutional Aspects of Environmental Impact Assessment 一九八七年七月
- 16 UNCRD/UNEP/Environmental Management for Local and Regional Development, p.383-p.398
 預金契約に際しての銀行の預金の出所・出捐者確認と損害賠償責任 一九八七年二月
- 17 『金融取引と不法行為責任（手形研究四〇四号）』二七～二八頁
 津市およびその周辺における水道水源保護条例の制定 一九八九年三月
- 18 三重大学環境科学研究紀要一三号一～一二頁
 判例による民法四七八条の類推適用とその拡大 一九八九年六月
- 19 神田博司先生追悼論文集『取引保護の現状と課題』（蒼文社）八五～一〇五頁
 民法九六条三項の意義 一九九二年三月
- 20 南山法学一五卷三・四号一五～四九頁
 原野商法と司法書士の責任 一九九二年五月
- 司法書士法務研究会編『司法書士法務全書・業務と責任』（第一法規出版）一四五～一四五六頁、
 一四七七～一四八二頁

- 21 錯誤における一部無効
三重大学法経論叢一〇巻一号八一～一〇三頁
一九九二年八月
- 22 戦後判例における公序良俗
法律時報六四卷一号七三～八二頁
一九九二年一〇月
- 23 公序良俗と信義則
法律時報六五卷一〇号八四～八九頁
一九九三年九月
- 24 讓渡担保と既成法規－類推適用の限界を中心として
法律時報六六卷二号四八～五六頁
一九九四年二月
- 25 民法規定の類推適用
私法五六号一五八～一六〇頁
一九九四年四月
- 26 預金担保貸付と民法四七八条の類推適用の可否
椿寿夫編『担保法の判例Ⅰ』（有斐閣）二八四～二八七頁
一九九四年四月
- 27 委任その他の事務処理契約と代理権授与との関係は、今後どう考えるべきか
椿寿夫編『講座・現代契約と現代債権の展望4』（日本評論社）二二～四六頁
一九九四年九月
- 28 消費者信用と不法行為
森島昭夫教授還暦記念論文集『不法行為法の現代的課題と展開』（日本評論社）四三九～四六七頁
一九九五年一〇月
- 29 戦後判例における公序良俗
椿寿夫・伊藤進編『公序良俗違反の研究』（日本評論社）六五～八八頁
一九九五年一月
- 30 民法九〇条における公序良俗違反の類型
椿寿夫・伊藤進編『公序良俗違反の研究』（日本評論社）二二六～二四一頁
一九九五年一月

- 31 公序良俗と信義則
椿寿夫・伊藤進編『公序良俗違反の研究』（日本評論社）二六五～二七七頁
一九九五年一月
- 32 民法における法規解釈を規定する要因に関する覚書（一）、（二）
南山法学二〇巻三・四号二四三～二七六頁、二一卷二号一〇七～一三三頁
同年九月
一九九七年三月、
- 33 表見代理と民法四七八条の機能的関係
伊藤進教授還暦記念論文集『民法における「責任」の横断的考察』（第一法規出版）五九～九一頁
一九九七年六月
- 34 富田浜病院事件
玉田弘毅先生古稀記念論文集『現代民法学の諸問題』（信山社）一～一四頁
一九九八年四月
- 35 登記と民法九四条二項類推適用
鎌田薫・寺田逸郎・小池信行編『新・不動産登記講座二巻』（日本評論社）一五五～一七七頁
一九九八年五月
- 36 責任無能力者による失火と監督義務者の損害賠償責任
森泉章先生古稀祝賀論集『現代判例民法学の理論と展望』（法学書院）五六五～五八〇頁
一九九八年九月
- 37 無権利者からの不動産の取得
星野英一・広中俊雄編『民法典の百年Ⅰ』（有斐閣）三九七～四四六頁
一九九八年一〇月
- 38 取引に関する財産管理人の地位
椿寿夫教授古稀記念『現代取引法の基礎的課題』（有斐閣）二〇一～二三六頁
一九九九年二月
- 39 高齢者の財産管理
南山法学二三巻一・二号二三三～二五三頁
一九九九年一〇月
- 40 除斥期間と消滅時効の区別基準
法律時報七二巻七号一七～二三頁
二〇〇〇年六月

- 41 他人による法律行為と民法九四条の機能
石田喜久夫先生古稀記念『民法学の課題と展望』（成文堂）一三一～一六一頁
二〇〇〇年七月
- 42 保証といわゆる多角関係
椿寿夫編『法人保証の現状と課題』（別冊NBL六一号、商事法務研究会）一九四～二〇四頁
二〇〇〇年一〇月
- 43 逆相殺
銀行法務21 五八三号四三～四九頁
二〇〇〇年十一月
- 44 法律行為の不成立と無効——わが国の裁判例の分析
椿寿夫編『法律行為無効の研究』（日本評論社）五三五～五五〇頁
二〇〇一年九月
- 45 「対抗スルコトヲ得ス」と無効
椿寿夫編『法律行為無効の研究』（日本評論社）六二九～六五八頁
二〇〇一年九月
- 46 無効と他の制度
椿寿夫・伊藤進編著『法律行為の無効』（別冊NBL六六号、商事法務研究会）六九～八〇頁
二〇〇一年一〇月
- 47 法律行為の不成立と無効——わが国の裁判例の分析
椿寿夫・伊藤進編著『法律行為の無効』（別冊NBL六六号、商事法務研究会）一四二～一四三頁
二〇〇一年一〇月
- 48 「対抗スルコトヲ得ス」と無効
椿寿夫・伊藤進編著『法律行為の無効』（別冊NBL六六号、商事法務研究会）一六六～一六七頁
二〇〇一年一〇月
- 49 無効と他の制度
私法六四号二六～三四頁
二〇〇二年四月
- 50 他人による行為の基礎理論へ向けて
法律論叢七五卷二・三号二六六～二七二頁
二〇〇二年二月

- 51 権利客体としての権利（無体財産担保を中心に）（上）、（下）
NBL七六二号五〇～五四頁、七六四号四一～四五頁
同年七月
- 52 保証取引と錯誤
名古屋大学法政論集二〇一号二八九～三三三頁
二〇〇四年三月
- 53 非営利法人・団体の対外的責任
金融法務事情一七一三号四〇～四九頁
二〇〇四年七月
- 54 除斥期間と消滅時効の区別基準
椿寿夫・三林宏編『権利消滅期間の研究』（信山社）八一～九六頁
二〇〇六年三月
- 55 民法一一〇条の表見代理——本人の帰責性と要件枠組み
法律時報七八卷一〇号六三～六七頁
二〇〇六年九月
- 56 ガス湯沸器に関する事故と責任の多重構造
NBL八四三号二一～三〇頁
二〇〇六年一〇月
- 57 多数当事者間相殺契約の効力
伊藤進先生古稀記念論文集（堀籠兒・鎌田薫・池田真朗・新美育文・中舎寛樹編）
『担保制度の現代的展開』（日本評論社）三三四～三五七頁
二〇〇六年十二月
- 58 民法九四条の機能
内田貴・大村敦志編『民法の争点』（ジュリスト増刊、有斐閣）六五～六八頁
二〇〇七年九月
- 59 多角的法律関係の法的構造に関する研究序説
法律時報八〇卷九号一〇〇～一〇四頁
二〇〇八年八月

- 60 不動産登記の公信力もかわる法理として、九四条二項類推適用の判例法理をどのように考えるか
椿寿夫・新美育文・平野裕之・河野玄逸編『民法改正を考える』（法律時報増刊、日本評論社）
一二四～一二七頁 二〇〇八年九月
- 61 多角的法律関係の法的構造に関する覚書
名大法政論集二二七号一八五～二二六頁 二〇〇八年十二月
- 62 保証取引と多角関係
法律時報八一巻五号一四〇～一四四頁 二〇〇九年五月
- 63 改正案「法律行為」についての意見
法律時報八一巻九号五六頁 二〇〇九年八月
- 64 預金取引における物権と債権の交錯
新美育文先生還暦記念『現代民事法の課題』（信山社）二五三頁～二八四頁 二〇〇九年八月
- 65 改正案「法律行為」についての意見
民法改正研究会編『民法改正 国民・法曹・学界有志案』（日本評論社）三六頁～三七頁 二〇〇九年十一月
- 66 弁済・債権回収
ジュリスト一三九二号一二〇～一二七頁 二〇〇九年一月
- 67 多角的法律関係の研究の成果と課題
法律時報八二巻五号一〇八～一一五頁 二〇一〇年五月
- 68 法人根保証と保証契約解約事由——免責とその法的性質
椿寿夫・堀龍兒・河野玄逸編『法人保証・法人根保証の法理』（商事法務）九一～一三四頁 二〇一〇年一月

- 多数当事者間決済の対外的効力
法律時報八三卷二号七〇～七九頁
二〇一一年二月
- 70 民法一一〇条の表見代理——本人の帰責性と要件枠組み
椿寿夫・伊藤進編『代理の研究』（日本評論社）四四九～四六三頁
二〇一一年三月
- 71 表見法理における帰責の構造
名大法政論集二四二号一頁～六七頁
二〇一一年二月
- 72 無権利者に対する預金の払戻しと不当利得返還請求・損害賠償請求の意義
加賀山茂先生還暦記念『市民法の新たな挑戦』（信山社）二九七～三二〇頁
二〇一三年三月
- 73 表見法理の帰責構造と「認容」（上）、（下）
民事研修六七一号一九～三二頁、六七二号二～一七頁
同年四月
- 74 取締役会の決議を欠く行為の効力（民法から）
潮見佳男・片木晴彦編『民・商法の溝をよむ』（日本評論社）二九～三七頁、四六頁
二〇一三年九月
- 75 表見代理の帰責根拠と「認容」
高森八四郎先生古稀記念論文集『法律行為論の諸相と展開』（法律文化社）一〇六～一二六頁
二〇一三年一〇月
- 解 説
- 01 委任契約
水本浩・伊藤進編『基本問題セミナー民法2』（一粒社）三〇九～三二二頁
一九八八年三月
- 02 買受建物妾名義登記事件
石田喜久夫・湯浅道男編『判例演習民法1』（成文堂）一〇三～一二二頁
一九八八年九月

- | | | |
|----|---|----------|
| 12 | 履行補助者と被用者
法学教室一六一号六〇～六七頁 | 一九九四年二月 |
| 11 | 詐害行為取消の効果
法学教室一五七号四三～四九頁 | 一九九三年一〇月 |
| 10 | 所有権移転時期確認事件
石田喜久夫編『判例演習民法2』（成文堂）一九〇～一九三頁 | 一九九三年七月 |
| 09 | 預金契約の当事者・表見代理・準占有者に対する弁済
法学教室一五三号四六～五二頁 | 一九九三年六月 |
| 08 | ウの目・タカの目・サカナの目——広角レンズでみる民法入門
法学セミナー四六〇号五四～五七頁 | 一九九三年四月 |
| 07 | 準占有者への弁済——預金担保貸付における相殺と民法四七八条の類推適用
林良平・安永正昭編『ハンドブック民法Ⅱ債権』（有信堂）五五～六四頁 | 一九九二年九月 |
| 06 | 慰謝料の機能と額
森島昭夫編『法学ガイド民法Ⅳ 債権各論Ⅱ』（別冊法学セミナー、日本評論社）一六七～一六八頁 | 一九九二年四月 |
| 05 | 損害額算定の時期
森島昭夫編『法学ガイド民法Ⅳ 債権各論Ⅱ』（別冊法学セミナー、日本評論社）一六五～一六六頁 | 一九九二年四月 |
| 04 | 差止請求
法学セミナー三六卷六号四〇頁 | 一九九二年四月 |
| 03 | 類推適用 | 一九九一年六月 |

- 13 非占有動産担保制度
法学教室一六五号六五～七四頁
一九九四年六月
- 14 債權譲渡の對抗要件の同時到達
下森定・半田正夫編『司法試験シリーズ民法Ⅱ（第三版）』（日本評論社）八二～八五頁
一九九四年三月
- 15 取引の不法行為
法学教室一六八号七七～八五頁
一九九四年九月
- 16 意思能力・行為能力・責任能力・事理弁識能力
法学教室一七三号八一～九〇頁
一九九五年二月
- 17 強行規定・任意規定（取締規定・効力規定）
法学教室二三五号二三～二五頁
二〇〇〇年四月
- 18 民法に条文がない概念・制度
法学セミナ―五五二号六～九頁
二〇〇〇年二月
- 19 代表
法学セミナ―五五二号一四～一五頁
二〇〇〇年二月
- 20 単独行為
法学セミナ―五五二号二〇～二二頁
二〇〇〇年二月
- 21 （権利の客体としての）権利
法学セミナ―五五号五六～五七頁
二〇〇一年三月
- 22 転用物訴権
法学セミナ―五五九号一六～一七頁
二〇〇一年七月

- | | | |
|----|--|---------|
| 23 | フォローアップ『解説 条文にない民法』
法学セミナー五七六号四二頁 | 二〇〇二年二月 |
| 24 | 単独行為
法学セミナー五七六号四四頁 | 二〇〇二年二月 |
| 25 | 代表
法学セミナー五七六号四八頁 | 二〇〇二年二月 |
| 26 | (権利の客体としての) 権利
法学セミナー五七六号五二頁 | 二〇〇二年二月 |
| 27 | 公序良俗違反と強行法規違反
法学セミナー五七七号一七～二〇頁 | 二〇〇三年一月 |
| 28 | 転用物訴権
法学セミナー五七八号四五頁 | 二〇〇三年二月 |
| 29 | 類推適用からみる民法「はじめに」
法学セミナー五九六号六～九頁 | 二〇〇四年八月 |
| 30 | 名義貸しと一〇九条
法学セミナー五九六号二〇～二二頁 | 二〇〇四年八月 |
| 31 | 建物競売における借地権の不存在と五六六条・五六八条
法学セミナー六〇〇号一四～一五頁 | 二〇〇四年二月 |
| 32 | 最近の消滅時効判例について——二つの最判平成一七・二一・二二を契機に
NBL八二九号八～一〇頁 | 二〇〇六年三月 |

- 33 公序良俗違反と強行法規違反
 椿寿夫・新美育文編著『解説・関連でみる民法I』（日本評論社）六五～七三頁
 二〇〇七年二月
- 34 民法総則 1
 法学セミナー六二八号四六～五一頁
 二〇〇七年四月
- 35 民法総則 2
 法学セミナー六二九号八四～八九頁
 二〇〇七年五月
- 36 民法総則 3
 法学セミナー六三〇号八二～八七頁
 二〇〇七年六月
- 37 民法総則 4
 法学セミナー六三一号八二～九〇頁
 二〇〇七年七月
- 38 民法総則 5
 法学セミナー六三二号八八～九三頁
 二〇〇七年八月
- 39 民法総則 6
 法学セミナー六三三号八二～八七頁
 二〇〇七年九月
- 40 民法総則 7
 法学セミナー六三四号七八～八三頁
 二〇〇七年一〇月
- 41 民法総則 8
 法学セミナー六三五号七二～七七頁
 二〇〇七年十一月
- 42 民法総則 9
 法学セミナー六三六号八四～九〇頁
 二〇〇七年十二月

52	民法総則 19 法学セミナー六四六号九四～九九頁	二〇〇八年一〇月
51	民法総則 18 法学セミナー六四五号九二～九七頁	二〇〇八年九月
50	民法総則 17 法学セミナー六四四号九八～一〇一頁	二〇〇八年八月
49	民法総則 16 法学セミナー六四三号八二～八九頁	二〇〇八年七月
48	民法総則 15 法学セミナー六四二号八〇～八五頁	二〇〇八年六月
47	民法総則 14 法学セミナー六四一号八三～八九頁	二〇〇八年五月
46	民法総則 13 法学セミナー六四〇号一〇八～一一三頁	二〇〇八年四月
45	民法総則 12 法学セミナー六三九号八四～八九頁	二〇〇八年三月
44	民法総則 11 法学セミナー六三八号九四～九九頁	二〇〇八年二月
43	民法総則 10 法学セミナー六三七号八四～九〇頁	二〇〇八年一月

62	民法総則 29	法学セミナー六五六号九五～一〇一頁	二〇〇九年八月
61	民法総則 28	法学セミナー六五五号七四～七九頁	二〇〇九年七月
60	民法総則 27	法学セミナー六五四号八六～九二頁	二〇〇九年六月
59	民法総則 26	法学セミナー六五三号七六～八一頁	二〇〇九年五月
58	民法総則 25	法学セミナー六五二号九〇～九七頁	二〇〇九年四月
57	民法総則 24	法学セミナー六五一号八六～九一頁	二〇〇九年三月
56	民法総則 23	法学セミナー六五〇号八八～九五頁	二〇〇九年二月
55	民法総則 22	法学セミナー六四九号九〇～九五頁	二〇〇九年一月
54	民法総則 21	法学セミナー六四八号八四～八九頁	二〇〇八年十二月
53	民法総則 20	法学セミナー六四七号九一～九六頁	二〇〇八年十一月

72	債権法Ⅰ 法学セミナー六八一号六七～七一頁									
71	民法総則 35 法学セミナー六六二号八三～八八頁									
70	民法総則 34 法学セミナー六六一号八四～八八頁									
69	民法総則 33 法学セミナー六六〇号九〇～九五頁									
68	民法総則 32 法学セミナー六五九号七六～八一頁									
67	民法総則 31 法学セミナー六五八号七四～七九頁									
66	預金契約 千葉恵美子・潮見佳男・片山直也編『Law Practice 民法Ⅱ』（商事法務）二二六～一四二頁									二〇〇九年九月
65	表見代理…名義利用許諾 千葉恵美子・潮見佳男・片山直也編『Law Practice 民法Ⅰ』（商事法務）八七～九二頁									二〇〇九年九月
64	表見代理…一〇九条 千葉恵美子・潮見佳男・片山直也編『Law Practice 民法Ⅰ』（商事法務）八一～八六頁									二〇〇九年九月
63	民法総則 30 法学セミナー六五七号七九～八六頁									二〇〇九年九月

82	債権法 10 法学セミナー六九〇号七六〇一頁	二〇二二年七月
81	債権法 9 法学セミナー六八九号六六〇七一頁	二〇二二年六月
80	債権法 8 法学セミナー六八八号六八〇七三頁	二〇二二年五月
79	債権法 7 法学セミナー六八七号一二六〇一三二頁	二〇二二年四月
78	民法（債権関係）改正についての提言と意見（共著） 法律時報八四卷一〇号八二〇八三頁	二〇二二年九月
77	債権法 6 法学セミナー六八六号八四〇九一頁	二〇二二年三月
76	債権法 5 法学セミナー六八五号八二〇八七頁	二〇二二年二月
75	債権法 4 法学セミナー六八四号九〇〇九五頁	二〇二二年一月
74	債権法 3 法学セミナー六八三号八六〇九一頁	二〇二一年十二月
73	債権法 2 法学セミナー六八二号一〇六〇一一一頁	二〇二一年一月

92	債権の準占有者への弁済と免責約款 椿寿夫編著『強行法・任意法でみる民法』（日本評論社）一七四～一七六頁	二〇一三年三月
91	利息制限法違反の特約 椿寿夫編著『強行法・任意法でみる民法』（日本評論社）一四三～一四五頁	二〇一三年三月
90	債権法18 法学セミナー六九八号七六～八一頁	二〇一三年三月
89	債権法17 法学セミナー六九七号七六～八一頁	二〇一三年二月
88	債権法16 法学セミナー六九六号七〇～七五頁	二〇一三年一月
87	債権法15 法学セミナー六九五号六六～七一頁	二〇一二年十二月
86	債権法14 法学セミナー六九四号六五～七一頁	二〇一二年十一月
85	債権法13 法学セミナー六九三号八〇～八五頁	二〇一二年十月
84	債権法12 法学セミナー六九二号六二～六七頁	二〇一二年九月
83	債権法11 法学セミナー六九一号九〇～九七頁	二〇一二年八月

93	債務者の交替による更改と免責的債務引受 椿寿夫編著『強行法・任意法でみる民法』（日本評論社）一八三～一八五頁	二〇一三年三月
94	債権法19 法学セミナー七〇九号八八～九三頁	二〇一三年四月
95	債権法20 法学セミナー七〇〇号七〇～七六頁	二〇一三年五月
96	債権法21 法学セミナー七〇一号六五～七〇頁	二〇一三年六月
97	債権法22 法学セミナー七〇二号五八～六三頁	二〇一三年七月
98	債権法23 法学セミナー七〇三号九一～九六頁	二〇一三年八月
99	債権法24 法学セミナー七〇四号五八～六四頁	二〇一三年九月
100	債権法25 法学セミナー七〇五号六六～七一頁	二〇一三年一〇月
101	債権法26 法学セミナー七〇六号六二～六七頁	二〇一三年十一月
102	債権法27 法学セミナー七〇八号七二～七八頁	二〇一四年一月

- 99 就職前の無権代理に対する禁治産後見人の追認拒絶と信義則に関する判断要素
私法判例リマックス一二号六〜九頁
一九九六年二月
- 10 ホステスの保証
星野英一・平井宜雄編『民法判例百選Ⅰ（第四版）』（有斐閣）三四〜三五頁
一九九六年二月
- 11 民法四七八条の類推適用と注意義務の判断基準時
星野英一・平井宜雄編『民法判例百選Ⅱ（第四版）』（有斐閣）八四〜八五頁
一九九六年三月
- 12 債権の差押えと相殺予約に基づく相殺の優劣
民商法雑誌一一五卷六号一九七〜二〇二頁
一九九七年三月
- 13 詐称代理人に対する生命保険の契約者貸付と民法四七八条の類推適用
法学教室二〇七号九六〜九七頁
一九九七年二月
- 14 生命保険会社の契約者貸付と民法四七八条の類推適用
私法判例リマックス一七号三四〜三七頁
一九九八年七月
- 15 民法四七八条の類推適用
平井宜雄編『民法の基本判例（第二版）』（有斐閣）一二八〜一三一頁
一九九九年五月
- 16 仮差押えによる時効中断の終了時期
私法判例リマックス一九号一八〜二二頁
一九九九年七月
- 17 マンションの管理費・修繕積立金を管理会社名義で預金した場合の預金の帰属
金融法務事情一五五六号七〜一〇頁
一九九九年九月
- 18 組合契約における任意脱退を許さない旨の約定の効力
民商法雑誌一二二卷一号一〇九〜一二七頁
二〇〇〇年四月

19	債権譲渡通知後における譲渡人への弁済と民法四七八条 私法判例リマックス二一〇号三八〜四一頁	二〇〇〇年七月
20	民法九〇条——ホステスの保証 星野英一・平井宜雄・能見善久編『民法判例百選Ⅰ〔第五版〕』（有斐閣）三四〜三五頁	二〇〇一年九月
21	契約者貸付けと四七八条の類推適用 星野英一・平井宜雄・能見善久編『民法判例百選Ⅱ〔第五版〕』（有斐閣）八六〜八七頁	二〇〇一年一〇月
22	民法九四条二項、一一〇条の法意による建物競落人の所有権取得と敷地賃借権 私法判例リマックス二四号一八〜二二頁	二〇〇二年二月
23	第三者弁済と利害関係の有無 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権』（悠々社）九八頁	二〇〇二年五月
24	預金担保貸付・相殺への民法四七八条類推適用と注意義務の判断基準時 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権』（悠々社）九九〜一〇二頁	二〇〇二年五月
25	指名債権の二重譲渡と民法四七八条 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権』（悠々社）一〇二頁	二〇〇二年五月
26	キャッシュカードが不正に使用された場合の銀行の免責 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権』（悠々社）一〇三頁	二〇〇二年五月
27	保険契約者以外の者への契約者貸付と民法四七八条 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権』（悠々社）一〇四頁	二〇〇二年五月
28	マンションの管理会社名義でなされた預金の帰属 金融法務事情一六五二号一〜一四頁	二〇〇二年九月

- 29 表見代理人による預金払戻・預金担保借入と銀行の不法行為
私法判例リマックス二六号六～九頁
二〇〇三年二月
- 30 空クレジット契約と連帯保証契約の錯誤無効
法学教室二七〇号一四～一五頁
二〇〇三年三月
- 31 現金自動出入機による通帳機械払いと民法四七八条
金融法務事情一六八四号（金融判例研究一三三）一一～一四頁
二〇〇三年九月
- 32 現金自動出入機による預金の払戻しと民法四七八条および銀行の注意義務
判例セレクト二〇〇三（法学教室二八二号別冊）一七頁
二〇〇四年三月
- 33 現金自動出入機による預金の払戻しと民法四七八条
民商法雑誌一二九卷六号八三五～八五二頁
二〇〇四年三月
- 34 弁護士が受任事務処理のため自己名義で開設した普通預金口座の預金債権の帰属
私法判例リマックス二九号二二～二五頁
二〇〇四年七月
- 35 民法九〇条——ホステスの保証
星野英一・平井宜雄・能見善久編『民法判例百選Ⅰ（第五版新法対応補正版）』（有斐閣）三四～三五頁
二〇〇五年四月
- 36 契約者貸付けと四七八条の類推適用
星野英一・平井宜雄・能見善久編『民法判例百選Ⅱ（第五版新法対応補正版）』（有斐閣）八六～八七頁
二〇〇五年四月
- 37 第三者弁済と利害関係の有無
奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権（補訂版）』（悠々社）九八頁
二〇〇五年四月
- 38 預金担保貸付・相殺への民法四七八条類推適用と注意義務の判断基準時
奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権（補訂版）』（悠々社）九九～一〇一頁
二〇〇五年四月

- 39 指名債権の二重譲渡と民法四七八条
 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権〔補訂版〕』（悠々社）一〇二頁
 二〇〇五年四月
- 40 キャッシュカードが不正に使用された場合の銀行の免責
 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権〔補訂版〕』（悠々社）一〇三頁
 二〇〇五年四月
- 41 保険契約者以外の者への契約者貸付と民法四七八条
 奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権〔補訂版〕』（悠々社）一〇四頁
 二〇〇五年四月
- 42 法人代表者の権限濫用に対する民法九三条但書・九四条二項の類推適用と善意・無過失の主張立証責任
 私法判例リマックス三一号六～九頁
 二〇〇五年七月
- 43 盗難通帳・偽造印による預金払戻しと印鑑照合
 金融法務事情一七四八号（金融判例研究一五号）一五～一八頁
 二〇〇五年九月
- 44 無権利者に預金を払い戻したが真の権利者にはいまだ払い戻していない場合における銀行の無権利者に
 対する不当利得返還請求の可否
 金融法務事情一七八〇号（金融判例研究一六号）七～一〇頁
 二〇〇六年九月
- 45 不実の所有権移転登記につき重大な不注意がある所有者と九四条二項・一一〇条の類推適用
 私法判例リマックス三四号六～九頁
 二〇〇七年二月
- 46 インターネットバンキング・サービスにおける不正振込送金と銀行の免責
 金融法務事情一八一二号（金融判例研究一七号）一～一四頁
 二〇〇七年九月
- 47 弁済の提供の方法
 安永正昭・鎌田薫・山野目章夫編『不動産取引判例百選（第三版）』（有斐閣）五〇～五一頁
 二〇〇八年七月

- 88 実体に合致しない登記と善意無過失の第三者
安永正昭・鎌田薫・山野日章夫編『不動産取引判例百選〔第三版〕』（有斐閣）一〇四～一〇五頁
二〇〇八年七月
- 49 詐称代理人と債権の準占有者
中田裕康・潮見佳男・道垣内弘人編『民法判例百選Ⅱ債権〔第六版〕』（有斐閣）七二～七三頁
二〇〇九年四月
- 50 預金担保貸付けと民法四七八条の類推適用
中田裕康・潮見佳男・道垣内弘人編『民法判例百選Ⅱ債権〔第六版〕』（有斐閣）七六～七七頁
二〇〇九年四月
- 51 振込依頼人との間に振込原因がない受取人の払戻請求と権利の濫用
私法判例リマーク四〇号六～九頁
二〇一〇年二月
- 52 詐称代理人と債権の準占有者
奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権〔補訂版〕追補判例集』（悠々社）一二頁
二〇一〇年三月
- 53 現金自動入出機による預金の払戻しと民法四七八条
奥田昌道・安永正昭・池田真朗編『判例講義民法Ⅱ債権〔補訂版〕追補判例集』（悠々社）一三頁
二〇一〇年三月
- 54 預金者に郵送途中で詐取されたカードによる預金の払戻しが預貯金者保護法による「偽造カード等」による払戻しに当たるとされた事例
現代消費者法七号八六～九一頁
二〇一〇年六月
- 55 債権の準占有者の意義
松本恒雄・潮見佳男編『判例ブラクテイス民法Ⅱ債権』（信山社）二二〇頁
二〇一〇年六月
- 56 指名債権の二重譲渡における劣後譲受人
松本恒雄・潮見佳男編『判例ブラクテイス民法Ⅱ債権』（信山社）二二二頁
二〇一〇年六月

- 57 定期預金の期限前払戻しと四七八条
松本恒雄・潮見佳男編『判例プラクティス民法Ⅱ債権』（信山社）一二二頁
二〇一〇年六月
- 58 現金自動入出機による預金の払戻しと民法四七八条および銀行の注意義務
法学教室編集室編『判例セレクト二〇〇一―二〇〇八』（有斐閣）一三三頁
二〇一〇年二月
- 59 建築基準法違反の建物の建築を目的とする請負契約と追加変更工事の合意の効力
現代民事判例研究会編『民事判例V』（日本評論社）一三六―一三九頁
二〇一二年一月
- 60 一 物的担保の価値を誤信して締結した保証契約と錯誤、二 主債務の債権譲渡を異議なく承諾した場合と保証契約の錯誤無効の主張
私法判例リマックス四七号三八―四一頁
二〇一三年七月
- 翻訳・資料
- 01 工業生産と環境保護は衝突するものか（単独訳）
環境法研究六号一〇三―一一四頁
一九七六年六月
- 02 ニュージールランド事故補償法（分担訳）
名大法政論集七九号四二四―四二九頁、八〇号三六五―三七七頁
同年六月
- 03 カナダにおける動産売買契約法（単独訳）
森島昭夫・K. M. リシック編『カナダ法概説』（有斐閣）一〇一―一二二頁
一九八四年六月
- 04 譲渡担保に対する抵当権規定、仮登記担保法の類推適用（資料）
法律時報六五卷一一号八二―八三頁
一九九三年一月
- 05 非営利法人・団体の表見責任・不法行為責任（資料）
法律時報七五卷一一号八一―八三頁
二〇〇三年一月

●書評

- 01 石田喜久夫「判例に学ぶベシーック民法」
法学セミナー四六四号一―四頁
一九九三年八月
- 02 幾代通「法律行為の取消と登記」
加藤雅信編『民法学説百年史』（三省堂）一四一―一四五頁
一九九九年二月
- 03 大村敦志『基本民法Ⅰ総則・物権総論』（民法を体系的に理解するために「基本」を「考える」書）
法学セミナー五六二号一―三頁
二〇〇一年一〇月
- 04 椿寿夫・伊藤進編著『法人保証の研究』
明治大学社会科学研究所紀要四五卷二号二一七―二二二頁
二〇〇七年三月

●学会報告等

- 01 個別報告「虚偽表示における当事者の目的」
日本私法学会第四七回大会（於…立命館大学法学部）
一九八三年一〇月
- 02 ワークショップ「民法規定の類推適用」
日本私法学会第五七回大会（於…龍谷大学法学部）
一九九三年一〇月
- 03 シンポジウム「法律行為の無効」
日本私法学会第六五回大会（於…近畿大学法学部）
二〇〇一年一〇月
- 04 シンポジウム「ベットに関するイギリスの民事判例」
ベット法学会第五回大会（於…明治大学）
二〇〇二年十一月

- 05 シンポジウム発言「財産法理論の展開」
私法六五号六二～六三頁
二〇〇三年四月
- 06 シンポジウム発言「団体・法人論の現代的課題」
私法六六号三六～三七頁
二〇〇四年四月
- その他
- 01 現代法律百科辞典（ぎょうせい） * 辞典項目執筆担当「準共有」ほか九項目
二〇〇〇年三月
- 02 裁判例から学ぶこと（巻頭言）
受験新報五九二号五頁
二〇〇〇年五月
- 03 二年コース民法演習では
ロースクールジャーナル新司法試験（法律時報臨時増刊）一七七～一八二頁
二〇〇四年一月
- 04 民法（財産法）（二〇一三年学界回顧）
法律時報八五卷一三号七九～九〇頁
二〇一三年二月

